

ひょうごらくのうメモ

平成30年3月号

おいしいね 兵庫の牛乳 もう一本！



挿絵提供 題名 “ 緑のぼくじょうの牛 ” 杉本 くるみ 10才
(洲本市)

目 次 (第35回らくのうひょうごフェスティバル応募作品)

1	生乳動向 (累計)
2	行事メモ 30年3月
3	計画生産推進一覧表《29年度2月》
4	用途別販売成績《29年度2月》
5	生乳検査実績速報《29年度2月》
6	淡路家畜市場情報《29年度2月》
7	隣県家畜市場情報《29年度2月》
8	北海道産牛価格情勢《29年度2月》
9	北海道乳牛産地情報《29年度2月》
10	牛群成績平均情報《29年度2月》
11	乳用牛改良情報《29年度2月》
12	輸入粗飼料の情勢《29年度2月》
13	第36回兵庫県ブラックアンドホワイトショウ

発行:兵庫県酪農農業協同組合

酪農メモ

平成30年3月
兵庫県酪農協

報告

1. 生乳生産量の動き（全国）・・・（平成30年2月・牛乳乳製品統計）

	生乳生産量（千トン）	対前年比（%）
平成29年 4月	616.7	97.8
平成29年 5月	645.2	98.8
平成29年 6月	614.5	98.1
平成29年 7月	610.2	96.7
平成29年 8月	600.5	98.4
平成29年 9月	580.7	99.2
平成29年10月	600.7	100.0
平成29年11月	582.6	100.6
平成29年12月	610.9	100.2
平成30年 1月	621.3	101.0
平成30年 2月	569.1	100.5
平成30年 3月		
平成29年度累計	6651.5	99.2

2. 生乳計画生産推進の状況（兵庫県酪協扱い分・公共施設を除く） （平成30年2月・前年より380.1トンの減、・9管内中前年より増加は1管内）

	計画生産対象数量（kg）	対前年比（%）	対前々年比（%）	戸数（戸）
平成29年 4月	7,179,451	97.6	94.7	279
平成29年 5月	7,364,546	98.5	96.4	278
平成29年 6月	6,894,142	99.3	97.3	278
平成29年 7月	6,611,755	96.6	94.4	278
平成29年 8月	6,297,029	96.2	93.8	276
平成29年 9月	6,308,307	97.8	95.9	274
平成29年10月	6,495,673	97.9	96.2	274
平成29年11月	6,277,764	96.5	93.7	274
平成29年12月	6,499,255	94.1	91.3	271
平成30年 1月	6,620,494	93.6	93.2	269
平成30年 2月	6,077,071	94.1	88.7	264
平成30年 3月				
平成29年度累計	72,625,487	96.6	94.2	264

3. 行事メモ <平成30年3月>

◆ 3月 3日 第36回兵庫県 B&W ショウ 淡路島牧場特設会場

兵庫県ホルスタイン改良協議会主催の第36回の兵庫県 B&W ショウが穏やかな天候の下、盛会に開催されました。オープン参加として京都府や四国徳島からも参加がありました。上位結果については最終ページのとおり

◆ 3月12日 理事会（第16回）

- 協議事項 1) 組織構成（機構）の変更について
2) 平成30年度生乳受託販売契約（案）の承認について
3) 集送乳合理化激変緩和調整対策事業実施要領の制定承認について

◆ 3月22日 平成29年度酪農研究会 大ホール

組合員並びに関係機関を集い酪農研究会を開催
表彰行事として、ひょうごの乳牛生産力アップ推進事業・兵庫県良質乳生産コンクール・乳質基準達成農家認定証交付他。また、講演行事として『最近の酪農情勢について』と題して、近畿農政局杉中畜産課長に講演を頂きました。

◆ 3月26日 緊急理事会（第17回）

- 協議事項 1) 組合員からの意見について

◆ 3月30日 理事会（第18回）

- 報告事項 1) 平成29年生乳生産進捗状況について
2) 平成29年度1月次決算について
3) 平成29年度組合員の異動について
4) 職員構成について
5) 近畿生乳販連について
協議事項 1) 平成30年度総会までの日程調整について
2) 期末手当の支給について
3) 出資金増口のお願いについて
4) 職員の募集について

4. 行事予定<平成30年4月>

- 4月 1日 第33回中国地区B&Wショウ（岡山）
13日 第9回全日本B&Wショウ・2018セントラルジャパンホルスタインショウ（静岡）
～14日
19日 兵庫県酪農協女性部会
20日 生乳受託販売契約説明会（小野市エクラ）
23日 阪神地区推薦委員選出会議（西神文化センター）
24日 丹但地区 //（青垣住民センター）
26日 播州地区 //（小野市エクラ）

● 4月精液配布コース予定日

3日東播コース 10日丹波コース 11日淡路コース 17日但馬コース

平成29年度2月分計画生産推進一覽表

(単位:kg, %)

委託団体名	2月分 生乳生産乳量	前年対比	今年度累計	前年対比	月別	総受乳乳量	前年対比
旧兵庫六甲農協管内	1,327,663.0	94.0	15,873,800.0	96.2	4月	7,179,451.0	97.6
旧みのり農協管内	339,700.0	90.4	4,112,313.0	97.6	5月	7,364,546.0	98.5
旧東播磨農協管内	1,430,698.0	91.5	17,770,985.0	96.0	6月	6,894,142.0	99.3
旧西播磨農協管内	472,016.0	96.6	5,508,622.0	95.4	第1四半期	21,439,139.0	98.4
旧たじま農協管内	49,154.0	106.8	539,487.0	100.0	7月	6,611,755.0	96.6
旧北但路農協管内	146,860.0	83.7	1,780,928.0	86.4	8月	6,297,029.0	96.2
旧兵庫丹但路農協管内	401,330.0	94.0	4,923,232.0	98.7	9月	6,308,307.0	97.8
旧淡路日の出農協管内	349,650.0	99.0	4,125,590.0	95.5	第2四半期	19,217,091.0	96.9
旧淡路島路農協管内	1,560,000.0	96.6	17,990,530.0	98.3	10月	6,495,673.0	97.9
					11月	6,277,764.0	96.5
					12月	6,499,255.0	94.1
					第3四半期	19,272,692.0	96.1
					1月	6,620,494.0	93.6
					2月	6,077,071.0	94.1
					3月		
					第4四半期	12,697,565.0	93.9
合計	6,077,071.0	94.1	72,625,487.0	96.6	合計	72,625,487.0	

公共施設分

委託団体名	2月分 生乳生産乳量	今年度 累計
旧兵庫六甲農協		
旧みのり農協		
旧東播磨農協	22,604.0	276,283.0
旧西播磨農協	2,046.0	32,011.0
旧たじま農協		
旧北但路農協		
旧兵庫丹但路農協		
旧日の出農協		
旧淡路島路農協	25,530.0	260,840.0
合計	50,180.0	569,134.0

公共施設合計

2月分 総乳量	今年度 総乳量
1,327,663.0	15,873,800.0
339,700.0	4,112,313.0
1,453,302.0	18,047,288.0
474,062.0	5,540,633.0
49,154.0	539,487.0
146,860.0	1,780,928.0
401,330.0	4,923,232.0
349,650.0	4,125,590.0
1,585,530.0	18,251,370.0
6,127,251.0	73,194,621.0

公共施設合計

4月1日	農家戸数		前年対比
	増減数	H30.2.1	
46	-3	43	93.5%
15	0	15	93.8%
40	-1	39	95.1%
13	-1	12	92.3%
2	0	2	100.0%
11	-3	8	66.7%
24	-2	22	91.7%
21	-1	20	95.2%
107	-4	103	96.3%
279	-15	264	93.6%

*戸数参考：「個人別申告届報告に係る農業者等報告書」

1) 総受託乳量

2) 販売乳量（全乳哺育・緊急余乳を除く）

指定団体	2月		4-2月累計		指定団体	2月		4-2月累計	
	ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %		ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %
北海道	295,973	102.5 (102.7)	3,471,603	100.0 (100.1)	北海道	295,973	102.5	3,471,603	100.0
青森	5,102	104.3	56,729	99.6					
岩手	15,119	98.7	178,879	97.8					
宮城	8,802	97.6	104,843	99.7					
秋田	2,008	98.2	23,500	94.9					
山形	4,563	94.6	55,504	96.4					
福島	5,159	96.8	61,952	97.2					
東北生乳販連	40,753	98.4	481,406	98.0	東北生乳販連	40,753	98.4	481,404	98.0
茨城	12,864	100.7	149,689	103.4					
栃木	24,249	95.9	291,489	98.6					
群馬	15,480	96.0	183,738	96.6					
埼玉	4,182	95.6	49,276	97.0					
千葉	15,839	97.7	186,362	97.4					
東京	725	93.7	8,630	95.9					
神奈川	2,661	93.2	31,427	95.0					
山梨	902	101.0	10,887	99.5					
静岡	6,711	99.5	78,318	99.0					
関東生乳販連	83,613	97.2	989,817	98.5	関東生乳販連	83,613	97.2	989,817	98.5
新潟	3,341	92.9	40,078	94.8					
富山	868	96.4	10,207	92.6					
石川	1,526	98.3	17,753	95.5					
福井	425	92.6	5,002	92.8					
北陸酪連	6,161	94.6	73,041	94.5	北陸酪連	6,161	94.6	73,041	94.5
長野	7,087	97.4	85,163	95.8					
岐阜	2,747	95.0	33,048	96.0					
愛知	13,543	96.7	157,406	96.7					
三重	4,310	105.7	48,640	102.3					
東海酪連	27,687	98.0	324,258	97.2	東海酪連	27,687	98.0	324,258	97.2
滋賀	1,349	92.3	16,581	95.7					
京都	1,488	94.3	17,167	90.6					
大阪	727	96.3	8,558	97.1					
兵庫	6,077	94.1	72,625	96.6					
奈良	1,829	97.3	21,646	95.1					
和歌山	387	98.5	4,498	100.3					
近畿生乳販連	11,858	94.7	141,075	95.6	近畿生乳販連	11,858	94.7	141,075	95.6
鳥取	4,267	98.6	50,300	99.3					
島根	5,130	100.5	59,190	98.1					
岡山	7,153	103.6	80,309	97.5					
広島	3,386	94.4	42,043	96.9					
山口	1,184	97.4	13,795	95.1					
中国生乳販連	21,121	99.9	245,636	97.8	中国生乳販連	21,121	99.9	245,636	97.8
徳島	2,382	96.3	27,676	96.7					
香川	2,626	96.9	31,922	99.6					
愛媛	2,118	97.2	24,684	95.1					
高知	1,577	94.8	18,807	94.8					
四国生乳販連	8,702	96.4	103,089	96.8	四国生乳販連	8,702	96.4	103,089	96.8
福岡	6,026	97.8	68,715	97.0					
佐賀	1,211	99.6	12,949	92.2					
長崎	3,033	93.4	35,274	96.0					
熊本	19,263	100.1	219,410	99.2					
大分	5,476	97.9	61,672	95.1					
宮崎	6,101	98.9	69,099	95.6					
鹿児島	6,891	99.9	76,084	97.2					
九州生乳販連	48,000	98.9	543,203	97.3	九州生乳販連	48,000	98.9	543,203	97.3
都府県	247,895	97.8	2,901,525	97.7	都府県	247,895	97.8	2,901,523	97.7
合計	543,867	100.3 (100.4)	6,373,128	98.9 (99.0)	合計	543,867	100.3	6,373,125	98.9

注1) この速報は、キロ(kg)で報告いただいた数量をトンに直して小数点以下を四捨五入した数値となっておりますので、合計値が一致していないことがあります。予めご了承下さい。

注2) 総受託乳量の括弧内の前年比は、アウト・イン修正後の前年比

注3) 今年度から東海と九州の公共の数値を除いています。

3) 飲用牛乳向

4) はっ酵乳等向

指定団体	2月		4-2月累計		指定団体	2月		4-2月累計	
	ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %		ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %
北海道	56,750	-	766,217	-	北海道	1,740	-	19,077	-
東北生乳販連	30,755	-	360,525	-	東北生乳販連	6,085	-	74,328	-
関東生乳販連	64,727	-	758,830	-	関東生乳販連	11,008	-	140,511	-
北陸酪連	5,874	-	69,108	-	北陸酪連	219	-	2,812	-
東海酪連	22,657	-	264,981	-	東海酪連	3,970	-	46,940	-
近畿生乳販連	11,055	-	131,153	-	近畿生乳販連	717	-	8,551	-
中国生乳販連	15,888	-	181,603	-	中国生乳販連	4,093	-	52,886	-
四国生乳販連	8,285	-	98,105	-	四国生乳販連	297	-	3,382	-
九州生乳販連	32,783	-	380,499	-	九州生乳販連	6,695	-	83,959	-
都府県	192,023	-	2,244,804	-	都府県	33,083	-	413,369	-
合計	248,773	-	3,011,021	-	合計	34,823	-	432,445	-

5) 特定乳製品向け（脱脂粉乳・バター等向け）

6) 生クリーム等向け

指定団体	2月		4-2月累計		指定団体	2月		4-2月累計	
	ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %		ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %
北海道	105,327	105.6	1,168,923	97.2	北海道	96,312	-	1,149,463	-
東北生乳販連	3,189	98.3	36,412	89.8	東北生乳販連	556	-	7,791	-
関東生乳販連	6,240	100.8	72,954	89.2	関東生乳販連	1,586	-	16,861	-
北陸酪連	20	75.6	587	94.7	北陸酪連	43	-	474	-
東海酪連	857	108.4	9,976	88.4	東海酪連	77	-	867	-
近畿生乳販連	0	-	357	46.2	近畿生乳販連	85	-	997	-
中国生乳販連	764	96.6	6,500	96.8	中国生乳販連	348	-	4,286	-
四国生乳販連	0	-	56	30.1	四国生乳販連	117	-	1,492	-
九州生乳販連	6,057	100.1	48,713	92.5	九州生乳販連	2,367	-	28,950	-
都府県	17,128	100.2	175,555	90.2	都府県	5,178	-	61,718	-
合計	122,455	104.8	1,344,478	96.2	合計	101,490	-	1,211,181	-

7) チーズ向け

8) 全乳哺育向け

指定団体	2月		4-2月累計		指定団体	2月		4-2月累計	
	ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %		ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %
北海道	35,843	101.9	367,923	97.5	北海道	0	-	0	-
東北生乳販連	169	95.7	2,348	97.5	東北生乳販連	0	-	3	19.2
関東生乳販連	51	104.1	661	98.6	関東生乳販連	0	-	0	-
北陸酪連	4	117.7	60	101.7	北陸酪連	0	-	0	-
東海酪連	126	121.2	1,494	102.4	東海酪連	0	-	0	-
近畿生乳販連	1	96.3	17	84.4	近畿生乳販連	0	-	0	-
中国生乳販連	28	91.3	361	97.5	中国生乳販連	0	-	0	-
四国生乳販連	4	97.7	54	108.9	四国生乳販連	0	-	0	-
九州生乳販連	99	100.1	1,082	98.3	九州生乳販連	0	-	0	-
都府県	483	103.1	6,077	99.0	都府県	0	-	3	19.2
合計	36,326	101.9	374,000	97.6	合計	0	-	3	19.2

注1) この速報は、キロ(kg)で報告いただいた数量をトンに直して小数点以下を四捨五入した数値となっておりますので、合計値が一致していないことがあります。予めご了承下さい。

注2) 今年度から生クリーム等向けの定義が変わり、飲用牛乳・はっ酵乳等向けに移った数量がありデータに連続性がないため、それぞれの前年比は表示しておりません。

注3) 北海道の生クリーム等向けには、その他向けが含まれています。

注4) 今年度から東海と九州の公共の数値を除いています。

生乳検査実績速報

＊ ＊平成30年2月分＊ ＊

全組合におけるバルク検査月間平均値は、乳脂肪率4.07%(前年同月+0.04%)、乳蛋白質率3.41%(前年同月比+0.01%)、無脂固形分率8.81%(前年同月比±0.00%)、体細胞数29.9万/ml(前年同月比+1.3万/ml)、細菌数5.9万/ml(前年同月比-1.5万/ml)であった。

地域別バルク検査月間平均値並びに地域別・組合別の乳質改善達成状況を別表に示す。

(単位:戸・%・万/ml)

地域名	検査戸数		乳脂肪率		乳蛋白質率		無脂固形分率		体細胞数		細菌数	
	当月	前月	当月	前月	当月	前月	当月	前月	当月	前月	当月	前月
阪 神	43	43	4.06	4.05	3.37	3.39	8.76	8.74	26.1	28.2	7.6	9.6
播 州	66	67	4.05	4.07	3.43	3.45	8.83	8.82	33.5	33.2	7.5	5.5
丹 但	32	33	4.12	4.08	3.49	3.49	8.89	8.87	28.6	34.3	3.7	7.0
淡 路	122	123	4.07	4.06	3.38	3.40	8.79	8.78	29.7	28.4	5.0	4.3
県 平 均	263	266	4.07	4.06	3.41	3.42	8.81	8.80	29.9	30.3	5.9	5.8

『地域別乳質改善目標達成割合』

(単位:件・%)

地域名	検査延べ件数	乳脂肪率 3.7%以上	乳蛋白質率 3.2%以上	無脂固形分率 8.7%以上	体細胞数 25万未満	細菌数 10万未満
阪 神	129	96.1	93.0	67.4	57.4	82.2
播 州	198	93.9	97.5	74.2	40.9	90.9
丹 但	96	91.7	96.9	86.5	51.0	90.6
淡 路	366	96.2	89.3	67.2	59.8	92.1
県 平 均	789	95.1	92.9	71.4	53.6	90.0

『組合別バルク検査平均値及び目標達成割合』

(単位:件・%・万/ml)

組合名	検査延べ件数	乳脂肪率		乳蛋白質率		無脂固形分率		体細胞数		細菌数	
		検査成績	3.70%以上	検査成績	3.20%以上	検査成績	8.70%以上	検査成績	25万未満	検査成績	10万未満
兵庫六甲	129	4.06	96.1	3.37	93.0	8.76	67.4	26.1	57.4	7.6	82.2
みのり	45	3.92	93.3	3.36	95.6	8.76	57.8	36.2	35.6	16.0	88.9
東播	117	4.05	92.3	3.44	99.1	8.83	77.8	35.3	35.9	5.9	89.7
西播	36	4.21	100.0	3.50	94.4	8.93	83.3	24.2	63.9	2.0	97.2
北但	24	4.17	87.5	3.45	87.5	8.92	87.5	22.1	70.8	5.4	87.5
兵庫丹但	66	4.11	92.4	3.50	100.0	8.88	84.8	31.1	43.9	3.3	90.9
たじま	6	4.04	100.0	3.53	100.0	8.86	100.0	26.3	50.0	1.3	100.0
淡路日の出	57	3.97	91.2	3.33	86.0	8.76	66.7	26.5	52.6	2.7	96.5
淡路島	309	4.09	97.1	3.39	90.0	8.79	67.3	30.3	61.2	5.4	91.3
県 平 均	789	4.07	95.1	3.41	92.9	8.81	71.4	29.9	53.6	5.9	90.0

淡路家畜市場情報

平成30年2月9日

F1 スモール	性別	頭数(頭)	平均価格(円)	最高価格(円)	最低価格(円)	平均体重(kg)	キロ単価(円)	平均日令(日)	平均価格の増減	対比
		メス	今回	21	211,011	278,640	75,600			53
	前回	17	208,059	238,680	99,360			55	2,952	1.4%
	前年	23	256,148	30,960	142,560			57	-45,137	-17.6%
オス	今回	26	251,765	339,120	135,000			53		
	前回	15	237,096	311,040	132,840			55	14,669	6.2%
	前年	27	279,520	379,080	114,480			55	-27,755	-9.9%
去勢	今回									
	前回									
	前年									

ホルス スモール	性別	頭数(頭)	平均価格(円)	最高価格(円)	最低価格(円)	平均体重(kg)	キロ単価(円)	平均日令(日)	平均価格の増減	対比
		メス	今回							
	前回									
	前年									
オス	今回	19	82,364	120,960	6,480			52		
	前回	18	80,640	105,840	2,160			53	1,724	2.1%
	前年	19	59,400	90,720	5,400			51	22,964	38.7%
去勢	今回									
	前回									
	前年									

* 前は平成30年1月25日・前年は平成29年2月9日

平成30年2月25日

F1 スモール	性別	頭数(頭)	平均価格(円)	最高価格(円)	最低価格(円)	平均体重(kg)	キロ単価(円)	平均日令(日)	平均価格の増減	対比
		メス	今回	17	212,506	268,920	136,080			55
	前回	21	211,011	278,640	75,600			53	1,495	0.7%
	前年	26	234,485	320,760	164,160			55	-21,979	-9.4%
オス	今回	15	251,784	366,120	42,120			54		
	前回	26	251,765	339,120	135,000			53	19	0.0%
	前年	36	258,960	392,040	115,560			56	-7,176	-2.8%
去勢	今回									
	前回									
	前年									

ホルス スモール	性別	頭数(頭)	平均価格(円)	最高価格(円)	最低価格(円)	平均体重(kg)	キロ単価(円)	平均日令(日)	平均価格の増減	対比
		メス	今回	1	60,480	60,480	60,480			56
	前回									
	前年									
オス	今回	23	95,838	131,760	32,400			51		
	前回	19	82,364	120,960	6,480			52	13,474	16.4%
	前年	20	59,076	89,640	4,320			53	36,762	62.2%
去勢	今回									
	前回									
	前年									

* 前は平成30年2月9日・前年は平成29年2月25日

隣県家畜市場情報

乳用種(雄のみ)

年 月	岡山総合		広島・三次		徳島畜産センター		平均・合計(全国)		
	平均価格	取引頭数	平均価格	取引頭数	平均価格	取引頭数	平均価格	取引頭数	
27年次	64,443	1,030	65,296	2,004	77,520	400	75,102	121,664	
28年次	96,767	932	106,895	1,793	102,268	325	109,068	116,177	
29年次	92,552	987	102,384	1,786	83,819	313	109,647	110,536	
29	1	78,093	104	92,327	199	74,455	33	84,190	9,183
	2	85,097	97	92,766	123	64,548	30	98,315	8,483
	3	91,912	77	95,857	172	66,350	23	110,799	9,400
	4	101,196	70	112,040	143	100,552	29	116,828	8,803
	5	104,079	84	130,527	113	109,550	23	121,329	8,616
	6	108,921	34	135,761	115	136,234	14	137,632	8,181
	7	120,508	55	124,506	134	104,040	15	118,899	8,817
	8	107,178	67	107,911	158	115,020	18	97,028	10,455
	9	84,925	82	90,397	144	60,619	31	92,868	9,800
	10	86,820	108	92,828	165	78,259	26	105,133	10,135
	11	88,800	90	86,446	188	88,221	35	118,793	9,574
	12	85,919	119	90,025	132	65,010	36	120,568	9,089
30	1	86,606	110	107,563	99	62,640	18	124,526	9,214
	2	98,131	87	102,261	118	85,888	19	137,691	8,068
	3								
	4								
	5								
	6								
	7								
	8								
	9								
	10								
	11								
	12								

交雑種・乳

年 月	岡山総合		広島・三次		徳島畜産センター		平均・合計(全国)		
	平均価格	取引頭数	平均価格	取引頭数	平均価格	取引頭数	平均価格	取引頭数	
27年次	192,996	3,604	190,382	5,143	246,738	3,004	197,323	166,751	
28年次	257,790	3,644	254,962	5,297	311,352	3,011	255,387	166,606	
29年次	266,574	3,424	261,231	5,066	310,015	2,848	260,017	156,761	
29	1	253,129	394	260,011	442	317,228	325	258,295	14,423
	2	276,805	289	263,012	402	300,487	293	269,209	12,744
	3	271,717	302	263,300	482	298,601	251	277,565	13,566
	4	292,111	262	283,986	398	344,232	270	298,087	12,594
	5	306,824	291	305,832	327	338,071	239	297,879	13,124
	6	325,804	200	320,555	415	357,072	180	296,850	11,689
	7	301,414	207	296,951	349	362,240	162	282,085	11,588
	8	292,081	283	283,966	528	339,607	173	248,789	13,226
	9	254,365	260	254,589	393	279,054	240	230,024	12,678
	10	230,264	295	209,166	391	271,433	205	222,022	14,025
	11	217,210	266	201,102	487	268,621	242	227,183	13,614
	12	221,570	375	213,329	452	275,218	268	224,106	13,490
30	1	224,052	410	214,641	317	283,535	244	220,702	13,957
	2	226,646	380	215,661	401	279,711	244	228,402	12,269
	3								
	4								
	5								
	6								
	7								
	8								
	9								
	10								
	11								
	12								

※ 生後60日齢までの情報になっておりますので、ご注意ください。

北海道産牛価格情勢

(平成30年3月版)

ホクレン家畜市場情報

(初妊牛ホル)

30年2月市場開催結果

家畜市場名	開催日	平均金額	前年同月比(参考)		
ホクレン根室市場	5日	911,000円	919,000円	-8,000	99.1%
ホクレン十勝市場	6日	986,000円	945,000円	41,000	104.3%
ホクレン南北海道市場	9日	911,000円	891,000円	20,000	102.2%
ホクレン豊富市場	15日	906,000円	871,000円	35,000	104.0%
ホクレン根室市場	19日	1,075,000円	890,000円	185,000	120.8%
ホクレン釧路市場	20日	1,002,000円	842,000円	160,000	119.0%
ホクレン十勝市場	21日	1,067,000円	912,000円	155,000	117.0%
ホクレン北見市場	22日	1,040,000円	852,000円	188,000	122.1%
平均		1,009,000円	896,000円	113,000	112.6%

3月ホクレン市場日程と参考情報

開催家畜市場名	開催日	前月	昨年
ホクレン十勝市場	7日	986,000円	929,000円
ホクレン南北海道市場	9日	911,000円	903,000円
ホクレン釧路市場	14日	1,002,000円	906,000円
ホクレン根室市場	15日	911,000円	919,000円
ホクレン豊富市場	16日	906,000円	897,000円
ホクレン北見市場	22日	1,040,000円	1,002,000円
ホクレン十勝市場	23日	1,067,000円	910,000円
平均		1,009,000円	934,000円

4月ホクレン市場日程と参考情報

開催家畜市場名	開催日	昨年
ホクレン十勝市場	5日	974,000円
ホクレン南北海道市場	6日	854,000円
ホクレン釧路市場	11日	929,000円
ホクレン根室市場	12日	933,000円
ホクレン北見市場	18日	917,000円
ホクレン十勝市場	19日	973,000円
ホクレン豊富市場	20日	901,000円
平均		939,000円

兵庫県酪農協 購買課

北海道乳牛産地情報

(平成30年3月31日現在)

事務所	畜種	相場(万円)	価格状況	管内	状況
木札地 管内	育成牛(10-12月令)	4.7~5.7	やや弱含み	札幌管内の2月中旬までの生乳生産量前年比は、函館管内月計101.1%、累計で99.6%の実績となっております。3月の初妊牛動向としては、5~6月分分娩が中心となり、2月開催の同地域の乳牛市場が強含みで動いたことや、道内の各乳牛市場で春産みの初妊牛が高騰したことからやや強含みで推移するものと思われ、F1腹がメインとなっておりますが、雌雄選別腹も確保できる見込みとなっております。乳量検定成績や体型審査などの成績付きの高能力牛も出てくる地域ですので、ご要望ください。	
	初妊牛	8.8~9.5	やや強含み		
	経産牛	4.5~5.0	横這い		
金川路 管内	育成牛(10-12月令)	6.0~7.0	強含み	根釧管内の2月中旬までの生乳生産量前年比は、釧路管内月計で101.7%、累計で99.0%、中標津管内月計で102.6%、累計で100.6%の実績となっております。6月の初妊牛動向として、6月分分娩が中心の動きとなります。根釧地区でも道内の他地域と同様、クラストー事業牛舎の完成等による道内外の導入需要が集中した結果、2月の乳牛市場相場は大きく上げました。3月についてもF1、雌雄選別腹とも資源状況は悪くはないものの、引き続き大きな導入需要が見込まれることから相場は強含みで動くものと予想されます。初妊牛相場の上昇を受け経産牛の導入を希望しますが、優良牛の出回りは僅かでご希望にお答えできる状況にありませぬ。相場も大きく上げています。育成牛も同様に加え、初生牛でさえ40万円を超えて取引される牛が出てきています。牛の動きが早まっています。導入希望がございましたら早めのご連絡をお願いします。	
	初妊牛	9.0~10.5	強含み		
	経産牛	6.0~8.0	強含み		
帯広 管内	育成牛(10-12月令)	5.5~6.5	横這い	帯広管内の2月中旬までの生乳生産量前年比は、帯広管内月計で104.4%、累計で100.2%の実績となっております。3月の初妊牛動向としては、5~6月分分娩、F1腹が中心となります。2月の道内各地域の乳牛市場が高騰する中で、この地域の乳牛は2回開催され、登録初妊牛の税込平均はそれぞれ986千円、1,068千円と他の地域と変わらず高騰したことから、3月の初妊牛産先価格は強含みで推移するものと思われ、F1・雌雄選別腹の上物は税抜き100万円以上、受胎卵移植牛の上物は120万円以上が当面の相場と思われ、3月もこの地域は乳牛市場が2回開催され、分岐腹も徐々に夏産みに近づいていくことかと、相場の急変も考えられますので、産先価格情報等を担当者へお問い合わせをお願いします。	
	初妊牛	9.0~10.5	強含み		
	経産牛	6.0~7.0	強含み		
道北 管内	育成牛(10-12月令)	5.0~6.0	横這い	道北管内の2月中旬までの生乳生産量前年比は、稚内管内月計で101.0%、累計で99.6%、北見管内では月計で101.9%、累計で100.0%の実績となっております。3月の初妊牛動向としては、5~6月分分娩がメインとなり、今後の状況といたしましては、雌雄選別腹、F1腹とも一定の出回りはあるものの、春産み需要も見込まれることから価格が高値維持と予想されます。また、親縁拡大農家の導入月齢が早くなっていることから分岐月の3カ月前の牛の動きも異なれます。資源の早期確保のため早めのご注文を宜しくお願い致します。	
	初妊牛	9.5~10.5	強含み		
	経産牛	5.0~6.0	横這い		
道内 除括	育成牛(10-12月令)	5.5~6.5	横這い	道内の2月中旬までの生乳生産量前年比は102.6%、累計で99.9%の実績となっております。3月の初妊牛動向としては、5~6月分分娩が中心となり、相場の急反発し昨年来の新高値をつけております。今後、この相場の目先の年度内のかげこみ需要、春分岐需要に限定されるものなのかは、大勢を見ながら相場動向を注視しないといけないと考えております。今後、導入希望を予定されている方は、早めのご注文をお願いします。	
	初妊牛	9.5~10.5	強含み		
	経産牛	6.0~7.0	強含み		

*上記相場は、血統登録牛(中クラス)の庭先選着購買による予想相場です。

庭先選着購買のため、市場購買とは異なります。

全国酪農業協同組合連合会(全酪連)

札幌支所
☎011-241-0765

《各事務所電話番号》
 釧路事務所 ☎(0154)62-1232
 帯広事務所 ☎(0155)87-6051
 道北事務所 ☎(01654)2-2368

毎度、乳牛購買事業に大変ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。
 乳牛の導入計画がありましたら、最寄りの支所へご一報下さい。
 担当がお伺いし、最近の状況をご説明し、納得いただいたよう購買のお手伝いを致します。
 また、購買後の輸送・事故処理は責任を持って最寄りの支所と札幌支所がお世話申し上げます。

牛群成績平均情報 1

平成 30年 02月分

2018/03/08

64

1 / 2

兵庫 全 121 戸中 88 戸集計

年間累計	kg (1戸平均)	千円 (1戸平均)	生乳100kgに要した濃厚飼料費
乳量	30,515,928 (346,772)	3,297,460 (37,471)	2255 円
前年対比	99 %	前年対比 101 %	21 %
濃厚飼料	12,784,220 (145,275)	688,046 (7,819)	21 %
前年対比	100 %	前年対比 99 %	2.4
	乳代濃厚飼料費	2,609,415 (29,652)	2.4
		前年対比 101 %	

検定日成績 (1戸平均)	1日成績	1頭1日当たり平均	1kg単価
検定乳量	出荷乳量	濃厚飼料費	乳価
963	948	21463	111
今月	399	104029	8.84
前月	1081	117805	8.84
3ヵ月	1066	116120	8.86
過去1ヵ年	948	102354	8.78
			55
			56
			55
			55

前回の検定から日数	検定から発行までの日数
平均 30	日平均 9.4

移動13ヵ月成績	牛				群				構				成			
	戸数	経産牛	搾乳牛	搾乳牛率	頭数	搾乳日数	乳量	乳量/頭	頭数	搾乳日数	乳量	乳量/頭	頭数	搾乳日数	乳量	乳量/頭
2	117	5247 (44.8)	4454 (38.1)	87 213	254 (2.9)	84 (1.0)	118 (1.3)	101 32.8	28.7	4.09	3.41	8.86	11.1	0.83	11.8	11.8
3	116	5165 (44.5)	4495 (38.8)	89 219	237 (2.7)	72 (0.8)	113 (1.3)	101 32.8	28.8	4.02	3.38	8.83	11.5	0.84	11.8	11.8
4	114	5142 (45.1)	4532 (39.8)	90 226	191 (2.2)	77 (0.9)	94 (1.1)	102 33.2	29.1	3.98	3.32	8.78	11.5	0.83	11.9	11.9
5	113	5173 (45.8)	4496 (39.8)	90 232	189 (2.1)	81 (0.9)	92 (1.0)	101 33.4	28.9	3.89	3.29	8.75	11.3	0.85	11.8	11.8
6	113	5106 (45.2)	4371 (38.7)	89 243	183 (2.1)	55 (0.6)	96 (1.1)	101 33.4	28.6	3.90	3.30	8.77	11.5	0.85	11.8	11.8
7	112	5111 (45.6)	4246 (37.9)	87 245	255 (2.9)	71 (0.8)	127 (1.4)	102 32.6	27.4	3.87	3.22	8.67	11.9	0.83	11.7	11.7
8	114	5177 (45.4)	4296 (37.7)	85 242	284 (3.2)	90 (1.0)	141 (1.6)	102 32.6	27.2	3.85	3.22	8.65	11.3	0.84	11.6	11.6
9	112	5111 (45.6)	4222 (37.7)	85 235	338 (3.8)	86 (1.0)	188 (2.1)	102 34.1	28.4	3.89	3.32	8.77	10.3	0.85	11.8	11.8
10	108	4855 (45.0)	4012 (37.1)	85 229	284 (3.2)	89 (1.0)	151 (1.7)	102 33.6	28.2	4.00	3.38	8.82	10.7	0.85	13.4	13.4
11	109	4883 (44.8)	4024 (36.9)	86 226	286 (3.3)	74 (0.8)	156 (1.8)	102 33.6	28.4	4.06	3.43	8.87	11.0	0.85	11.8	11.8
12	107	4786 (44.7)	4000 (37.4)	86 223	307 (3.5)	98 (1.1)	154 (1.8)	102 33.6	28.6	4.12	3.45	8.87	11.5	0.84	11.8	11.8
1	103	4674 (45.4)	3916 (38.0)	85 224	284 (3.2)	86 (1.0)	140 (1.6)	101 33.0	28.4	4.08	3.42	8.84	11.9	0.84	11.8	11.8
2	88	3537 (40.2)	3054 (34.7)	87 228	108 (1.2)	29 (0.3)	59 (0.7)	103 32.1	27.8	4.04	3.39	8.84	12.6	0.84	11.5	11.5
平均・計	88	3426 (38.9)	3031 (34.4)	87 231	3092 (35.1)	963 (10.9)	1570 (17.8)	101 32.5	27.7	3.91	3.33	8.78	11.6	0.85	11.6	11.6
前年成績	88	3503 (39.8)	3087 (35.1)	87 229	3095 (35.2)	914 (10.4)	1524 (17.3)	101 32.1	27.4	3.89	3.33	8.78	11.2	0.86	11.3	11.3

0内は、1戸平均。

検定日乳量階層	1産				2産				3産				以上			
	21日以下	22日50%以下	200日100%以上	300日100%以上	21日以下	22日50%以下	200日100%以上	300日100%以上	21日以下	22日50%以下	200日100%以上	300日100%以上	21日以下	22日50%以下	200日100%以上	300日100%以上
55以上	14															
50	27															
45	86															
40	188															
35	373															
30	537															
25	619															
20	562															
15	386															
15未満	262															
頭数	32	77	138	274	203	269	71	177	327	606	351	529				
標準乳量	32.3	32.7	32.3	32.6	34.0	32.2	31.1	31.9	31.4	31.2	33.0	32.1				
平均乳量	26.8	30.5	30.5	28.2	26.2	20.8	33.3	38.6	36.5	30.5	26.0	18.9				
乳脂率	4.39	3.74	3.74	3.90	4.18	4.38	4.73	3.98	3.73	3.95	4.11	4.38				
蛋白質率	3.34	3.06	3.10	3.33	3.50	3.80	3.54	3.05	3.09	3.36	3.57	3.84				
無脂固形分率	8.82	8.67	8.71	8.90	9.01	9.26	8.94	8.55	8.58	8.78	8.95	9.09				
MUN mg/dl	11.6	12.3	12.9	12.8	13.0	12.5	11.0	11.6	12.2	13.1	13.0	12.6				
濃厚飼料給与量	11.0	11.6	11.8	11.5	10.7	10.6	10.9	12.1	12.3	12.0	11.8	10.8				
B/C管理	3.00	3.00	2.71	3.15	3.00	2.73	2.33	2.50	3.00	2.70	3.00	3.69				

参考情報:MAX:ピーク時乳量(%)、MIN:乳ピークに要した日数(日)、MID:分娩後60日乳量(%)、LP:泌乳持続性

年間305日成績	頭数	240~305日間成績				搾乳管理			
		乳量	乳脂率	蛋白質率	無脂固形分率	ユニット	1回平均	1頭平均	2回平均
1産	929	8403	3.78	3.24	8.78	10058	未産	1	665
2産	684	9383	3.84	3.27	8.74	10238	1産	506	598
3産以上	985	9608	3.85	3.21	8.62	9746	2産	388	631
平均又は合計	2598	9118	3.82	3.24	8.71	9987	3産以上	637	651
							乾乳	39	646

搾乳管理は、2回搾乳農家で集計

検定日牛群構成	頭数	未経産牛				経産牛			
		1産	2産	3産	4産	5産以上	平均	管理	
年齢	3537	1-6	2-8	3-11	5-1	6-4	4-7	5-7	5-7
比率 (未経産牛含む)	3855	8	29	23	18	11	2.6	3.2	3.2

牛群成績平均情報 2

平成 30年 02月分

2018/03/08

64

兵庫

全 121 戸中 88 戸集計

移動 13カ月 成績 検定月	授精		授精回数		授精回数		授精回数		授精回数		授精回数		授精回数		授精回数		授精回数		授精回数		
	授精率	授精率	授精率	授精率	授精率	授精率	授精率	授精率	授精率	授精率	授精率	授精率	授精率	授精率	授精率	授精率	授精率	授精率	授精率	授精率	
2	718	8.2	2	2.8	38	79	13.7	55	2813	19.8	179	7	15	14	13	50	61	12	65	23	11
3	763	8.7	29	2.8	41	36	80	14.6	2345	20.2	179	7	15	14	13	50	61	12	65	22	10
4	689	7.8	27	2.9	39	36	82	14.7	2447	21.5	175	7	16	15	13	49	61	12	66	22	10
5	719	8.2	29	2.9	41	28	83	15.2	2543	23.4	173	7	17	16	13	47	61	12	66	22	10
6	682	7.8	26	3.0	45	26	88	14.5	2740	24.2	173	7	17	16	13	48	61	12	66	22	10
7	588	6.7	30	3.0	46	24	80	13.8	2816	25.1	172	7	16	16	13	47	60	13	65	21	10
8	527	6.0	31	3.0	47	27	83	14.5	2820	24.7	174	7	16	16	13	48	60	14	65	21	10
9	781	8.9	28	3.1	47	29	87	13.6	2891	24.0	175	7	15	16	14	49	59	15	66	20	9
10	788	9.0	26	3.0	46	35	77	13.2	2278	21.1	176	6	15	16	14	50	59	14	67	19	9
11	746	8.5	26	3.0	46	45	86	14.4	2132	19.6	180	6	13	15	13	52	59	14	67	19	9
12	817	9.3	27	2.9	43	19	88	13.6	2072	19.4	183	7	13	14	13	54	58	14	67	19	8
1	749	8.5	31	2.9	42	2	90	13.1	2082	20.2	184	7	14	14	12	53	59	14	68	19	9
2	411	4.7	28	3.0	45	0	86	13.1	1529	17.4	190	8	13	14	12	53	59	15	65	20	10
平均・計	8567	97.4	28	2.9	19	32	84	14.1	1787	19.7	180	7	14	16	13	50	60	14	64	22	10
前年成績	8534	97.0	30	2.9	18	34	83	14.6	1760	20.0	176	7	14	16	12	50	62	12	62	25	12

()内は、1戸平均。

項目別 種雄牛成績	種雄牛区分別頭数		種雄牛情報		種雄牛情報		種雄牛情報		種雄牛情報		種雄牛情報		種雄牛情報		種雄牛情報		種雄牛情報		種雄牛情報	
	頭数	割合	乳量	乳脂率	乳蛋白率	無脂固形分率	除糞率	除糞率	除糞率	除糞率	除糞率	除糞率	除糞率	除糞率	除糞率	除糞率	除糞率	除糞率	除糞率	除糞率
授精・妊娠	2808	44	15	4	52	+2209	+1010	+0.05	+0.06	+0.10	+0.11	+110490								
未経産	318	69	36	22	9	+1471	+559	+0.08	+0.05	+0.07	+0.07	+89214								
1産	1137	73	26	8	19	+1102	+597	-0.03	0.00	-0.03	0.00	+64388								
2産以上	2400	72	26	1	27	+829	+457	-0.01	0.00	0.00	0.00	+47517								

注) 乳代効果と無脂固形分率には海外種雄牛は含まれておりません

初産分娩 月齢	21以下		22~		23~		24~		25~		26~		27~		28~		29~		30以上		合計頭数	
	頭数	割合	頭数	割合	頭数	割合	頭数	割合	頭数	割合	頭数	割合	頭数	割合	頭数	割合	頭数	割合	頭数	割合	頭数	割合
2産	694	25	17	13	11	35	444	(469)														
3産	515	24	17	14	11	34	445	(466)														
4産以上	636	20	19	13	9	40	454	(477)														
平均又は 合計	1845	23	18	13	10	36	447	(472)														

月別分娩 予定頭数	2月		3月		4月		5月		6月		7月		8月		9月		合計頭数	
	頭数	割合	頭数	割合	頭数	割合	頭数	割合	頭数	割合	頭数	割合	頭数	割合	頭数	割合	頭数	割合
(初産)	7	6	13	18	9	12	7	8	14	14	19	15	21	17	11	10	1468	153

年間 追加 除糞牛	追加		追加		追加		追加		追加		追加		追加		追加		追加		追加		追加	
	頭数	割合	頭数	割合	頭数	割合	頭数	割合	頭数	割合	頭数	割合	頭数	割合	頭数	割合	頭数	割合	頭数	割合	頭数	割合
未経産	345	8.9	9.1	3.0	3.0	12.1	21.2	15.2	54.5	33	1											
1産	628	16.3	17.1	2.9	9.4	2.4	1.8	10.6	16.5	8.8	15.3	32.9	170	4								
2産	7	0.2	19.3	3.3	12.7	2.8	0.9	10.4	16.0	9.4	8.0	34.0	212	6								
3産以上	18	0.5	16.4	5.3	9.1	4.5	1.4	7.3	14.2	15.4	11.0	32.8	628	16								
除糞日までの年齢(歳-月)	5-5 (6-0)		5-10		5-7		4-7		4-11		5-0		6-2		5-3		5-8					
除糞日までの分産後日数	274 (319)		456		237		212		275		260		355		290		354					

注) 除糞牛平均には利用死牛は含まれておりません

月	経産牛1頭当たり年間成績		P/F		P/F		P/F		P/F		P/F		P/F		P/F		P/F		P/F		
	乳量	乳脂率	乳蛋白率	無脂固形分率	比	比	比	比	比	比	比	比	比	比	比	比	比	比	比	比	
2	9069	3.96	3.34	8.78	0.84																
3	9054	3.97	3.35	8.79	0.84																
4	8957	3.92	3.35	8.80	0.86																
5	9082	3.98	3.35	8.79	0.84																
6	9107	3.97	3.35	8.79	0.84																
7	9106	3.98	3.35	8.79	0.84																
8	8989	3.93	3.35	8.79	0.85																
9	9011	3.93	3.35	8.79	0.85																
10	9148	3.98	3.35	8.79	0.84																
11	9164	3.98	3.35	8.80	0.84																
12	9168	3.99	3.35	8.80	0.84																
1	8959	3.93	3.34	8.78	0.85																

NTP上位40位以内【新規牛は除く】

～ 乳用牛改良情報 ～

兵庫県農協 生産指導部 購買課

◎国内における精液供給可能な検定種雄牛（本組合で扱いがあるもの）

総合指数順（NTP）

《2018-2》

供給 雌牛	NTP 順位	略号	種雄牛名号	長命産産効果 (円)	乳代効果 (円)	総合指数 (GNTF)	生産能力のEBV(推定管理値)				体型のEBV				体細胞 数/100万 個	血統情報 父牛 × 母系祖父	管理形質				
							M (kg)	F (kg)	F (%)	SNF (kg)	PRO (kg)	PRO (%)	体高と骨格	肢蹄			乳房機能性	乳器	決定 時点	産子離産率	在群期間
A	1	JP3H55926	ウイザーク-SW ナイガラ ET	183,571	183,571	2,907	1,819	79	0.09	168	0.07	54	-0.03	0.48	-0.37	0.18	0.26	0.39	7	101	0.18
A	2	JP4H55951	アイユレ アスナー ジョーア	66,750	129,839	2,766	1,243	65	0.17	114	0.05	51	0.12	0.45	0.98	0.79	1.00	1.07	7	100	0.04
A	3	JP5H55552	ザワート スーパ- エージュン ET	127,701	150,210	2,653	1,526	60	0.03	145	0.02	48	0.01	-0.07	0.62	0.60	0.85	0.69	7	102	1.75
A	4	JP3H55839	アイユレ ナイト エリクス ET	108,328	154,559	2,557	1,638	33	-0.29	164	0.19	54	0.02	0.41	0.23	0.31	1.06	0.91	1	102	-0.49
A	5	JP4H56400	バリエラット スーパ- ハーヴェル ET	88,835	102,940	2,555	873	76	0.41	74	0.04	37	0.09	1.63	0.32	1.36	1.03	1.33	2	102	0.28
A	6	JP3H55953	レイハ- ナイガラ ハーヴェル ET	78,474	119,574	2,540	1,079	53	0.13	118	0.23	46	0.13	0.50	0.10	0.46	1.44	0.94	2	100	1.09
A	7	JP3H56191	カト サンダ-ハ-ド	67,632	110,366	2,511	973	63	0.26	102	0.13	43	0.12	1.72	0.80	1.23	1.13	1.49	2	100	1.80
A	10	JP4H56365	アイユレ エイス アットホ-イ	113,141	84,767	2,276	665	61	0.37	68	0.14	31	0.11	1.05	0.29	-0.28	0.96	0.97	2	103	0.68
A	11	JP3H56115	ビュワル ロミオ ハーツオ	51,357	87,633	2,264	706	36	0.09	97	0.39	47	0.25	0.22	0.66	0.36	0.69	0.63	3	101	1.55
A	12	JP3H56258	レディアスナー アトミージュン	73,855	112,337	2,236	1,145	53	0.08	98	-0.05	38	0.01	0.42	0.57	0.31	0.56	0.72	2	101	0.21
A	13	JP5H56250	クワット エカス M エクスル	38,203	142,052	2,197	1,473	57	0.00	119	-0.02	50	0.02	0.92	0.07	0.70	-0.47	-0.05	2	99	1.00
A	14	JP3H56376	デハ-ロワ キュートン ET	64,233	109,952	2,181	1,172	35	-0.10	108	0.01	39	0.01	1.52	0.38	1.40	1.71	1.67	2	101	1.13
A	15	JP3H56451	ハーツリー ナツルホ-イ	41,626	65,391	2,180	376	64	0.52	54	0.23	34	0.24	1.02	0.54	1.64	1.49	1.50	3	99	-0.55
A	16	JP3H56137	ケナラント バンナ-ベル スカイ ET	90,802	121,543	2,160	1,349	31	-0.22	119	0.00	42	-0.03	0.52	1.13	0.61	1.09	1.23	2	101	0.86
A	18	JP5H56304	ゴ-ルト N SW シェルト ET	61,715	107,183	2,130	999	50	0.12	102	0.13	37	0.06	0.44	0.22	1.22	1.04	0.99	2	100	0.59
A	19	JP5H55973	スルファ イアン	77,971	97,549	2,103	934	35	0.01	99	0.16	39	0.09	0.46	0.69	0.17	0.85	0.93	2	101	1.89
A	20	JP3H55056	モ-ンガ ビュ- SHTL ヴァリス ET	117,004	137,854	2,102	1,600	33	-0.27	126	-0.13	37	-0.14	0.68	1.10	0.35	1.17	1.25	2	103	2.45
A	21	JP5H55723	モナ プリク ET	42,165	161,823	2,098	1,708	60	-0.05	140	-0.05	51	-0.03	-0.25	-0.75	-0.23	0.21	-0.32	3	100	2.61
A	22	JP5H56263	HMU ジュリー オースホ-リハ-	73,126	148,541	2,082	1,712	41	-0.23	128	-0.17	43	-0.12	-0.11	0.38	0.26	-0.04	-0.05	2	101	0.68
A	23	JP4H54859	モントワグ コ-ルデン ホルトン ET	55,205	29,952	2,034	-146	73	0.86	19	0.35	29	0.37	0.39	-0.05	0.13	0.50	0.38	3	101	0.21
A	24	JP5H55879	ハンカーン CCM サイラ-	41,994	121,693	2,022	1,237	60	0.12	94	-0.08	36	-0.04	1.99	0.59	1.32	0.39	1.07	2	100	1.67
A	25	JP5H55945	ビュワル ナイトリバー マーヴィス ET	59,562	106,656	2,002	1,023	43	0.05	96	0.13	40	0.08	0.36	0.09	0.56	-0.06	0.10	2	101	-0.16
A	26	JP3H56204	サリウス シェ-リス	37,882	41,824	1,990	-4	77	0.86	27	0.28	24	0.26	1.05	0.30	1.30	0.94	0.95	2	100	-0.69
A	27	JP3H56605	ケムジ-ナ スーパ- ハーヴェル ET	109,045	82,694	1,990	741	43	0.15	86	0.12	31	0.09	1.60	0.63	1.16	1.45	1.72	2	103	0.39
A	28	JP5H55782	リハ-ザイト グレイブ ET	77,687	63,074	1,980	537	30	0.12	58	0.16	28	0.11	1.62	1.27	1.00	1.23	1.57	2	101	0.81
A	29	JP3H55992	ライジ-ック ナン ママ-リニック ET	28,160	90,319	1,967	860	49	0.17	69	0.00	37	0.10	0.59	0.43	1.19	0.81	0.82	3	99	-0.30
A	30	JP3H55731	ケナラント プラット ヴァリス ET	46,421	111,057	1,964	1,119	41	-0.03	110	0.09	51	0.15	-0.35	-0.01	-0.19	-0.31	-0.41	3	101	0.78

入手難易度

A: 配布希望本数に応じて供給可能なもの。 B: 暫当配布（時期により入荷の少ないもの） C: 制限配布（少量入荷が続いているもの） D: 制限配布（非常に少量しか入荷できないもの） E: 本牛の体調不良等の理由で精液供給を停止しているもの
牛白血球粘着性欠血症（BL）及び牛複合骨椎形成不全症（OV）については、掲載牛全頭検査済みで、保因牛については名号の後に*BYOと表記。

【国内種雄牛の購買希望精液、または供給難易度が0～Dの種雄牛精液を希望される方は、毎月20日までに当組合まで注文願います】

～ 乳用牛改良情報 ～

兵庫県酪農協 生産指導部 購買課

◎兵庫県において精液供給可能な輸入検定済種雄牛(アメリカ)

T P I 順

米国ホルスタイン協会
《2017-4》

供給 難易度	TPI 順位	略号	種雄牛名号	TPI	乳量 (kg)	F (kg)	F (%)	PRO (kg)	PRO (%)	信頼度	体細胞	生産 寿命	体型のEBV			血統情報		分娩 難易度
													体型	乳器	肢蹄	信頼度	父牛	
D	1	7H012165	ヘーコンヒル モントロス ET	TR TP	2,744	83	-0.16	83	-0.02	98	3.05	4.6	2.24	1.60	1.87	96	モーグル × ホルトン	6.8
A	2	7H012266	ウットクレスト モーグル ヨダール ET	TR TP	2,673	87	0.30	52	0.04	94	2.96	6.3	1.97	1.62	1.81	88	モーグル × フラネット	6.0
B	3	7H011352	シーガルバレイ スーパーサイアー ET	TR TP	2,603	98	0.16	64	0.00	99	2.84	6.6	1.02	0.49	0.02	99	ロバート × フラネット	7.2
A	4	200H02792	サンデューパレー サルーン ET	TR TY	2,599	83	0.04	71	0.06	98	3.03	1.1	2.85	1.60	1.43	97	フイオタ フラネット	9.4
A	5	7H012105	S-S-I モーグル リフレクター	TR TP	2,590	37	-0.12	60	0.12	97	2.8	6.4	1.99	1.34	1.75	93	モーグル × スーパー	8.0
A	6	7H012198	モニングビュー MCC キングホーイ ET	TR TP	2,567	44	-0.04	40	0.00	98	2.69	4.5	3.28	2.61	1.92	94	マカティン × スーパー	8.2
A	7	7H011752	ロレーン ブックム ホブ 5170 ET	TR TP	2,564	65	0.26	50	0.34	98	2.99	4.5	1.89	1.69	0.99	95	ブックム × オーマン	6.7
A	8	7H011708	テスルーキー 11057 ET	TR TP	2,555	76	0.30	42	0.08	95	2.73	6.0	1.77	1.31	1.06	92	ブックム × フロコ	5.8
B	8	1H011022	S-S-I スノーマン メイフラワー ET	TV TL	2,555	52	-0.26	73	0.00	99	2.77	5.6	1.02	0.47	1.29	94	スノーマン × ヴィラリス	7.0
A	10	7H011383	S-S-I スノーマン モーガン ET	TR TP	2,552	59	0.04	48	0.04	99	2.81	7.0	1.55	1.14	0.94	97	ブックム × ショトル	7.4

入手難易度

A: 配布希望本数に応じて供給可能なもの。 B: 割当配布(時期により入荷の厳しいもの) C: 制限配布(少量しか入荷していないもの) D: 制限配布(非常に少量しか入荷できないもの) E: 本牛の体調不良等の理由で精液供給を停止しているもの

【海外種雄牛の購買希望精液、または供給難易度がC～Dの種雄牛精液を希望される方は、毎月20日までに当組合まで注文願います】

【管理形質の見方について】

※ 分娩難易度(%)については、当該種雄牛を未経産に交配した場合予想される難易度を示します。

難易度8%が平均値で、この数値が高くなるほど、難産の可能性が高くなります。
特に未系産や尻幅のない小型の娘牛、ETとしての利用の交配は、子出しの軽い安産タイプの種雄牛を選択するよう心掛けてください。
潜在的遺伝能力の高い未経産、初産牛からの積極的な後継牛確保が連続性を持つことで、生乳生産性向上をする非常に重要な要素となります。

～ 乳用牛改良情報 ～

兵庫県酪農協 生産指導部 購買課

◎兵庫県において精液供給可能な検定済種雄牛(本組合で扱いがあるもの)

GLPI 順

カナディアン デイリー ネットワーク
《2017-4》

供給 難易 順位	LPI 順位	略号	種雄牛名号	GLPI	乳量 (kg)	乳脂肪		乳蛋白		体細胞 信頼度	体型のEBV				血統情報		管理形質	
						F (kg)	F (%)	PRO (kg)	PRO (%)		体型	乳器	肢蹄	乳用強 健性	尻	父牛	母系祖父	分娩能力
2	200H3910	コムスター ロートラスト		3,330	1,637	86	0.2	76	0.17	2.90	88	14	13	14	7	11	スーダン × マンオマン	100
3	250H1043	ジェニベック アイマン RC		3,237	1,360	111	0.53	76	0.25	2.65	92	7	7	6	7	-2	スーマン × ハウスター	106
4	250H6480	ハルピツソントアマン ET		3,224	328	60	0.44	48	0.32	2.50	99	16	13	11	16	3	フックム × ショトル	99
5	7H12111	ミスター OCD エビックドラゴハート ET		3,211	3,099	64	-0.42	70	-0.25	2.93	89	12	13	6	1	8	エビック × フラネット	105
6	7H12026	デスー MGL グリーンウェイ 11396 ET		3,206	2,224	99	0.13	84	0.09	2.83	87	9	7	8	8	2	モーグル × フラネット	107
7	7H11314	マウントファイールド SSI DCY モーグル ET		3,201	1,535	102	0.39	59	0.07	2.91	98	13	13	12	5	2	トロシー × マンジュ	105
1	250H1009	メイプルウッド ブリュエーマスター		3,186	1,235	133	0.77	54	0.12	2.67	93	8	6	5	8	9	キャレット × ショトル	102
8	250H12128	キルガー モーグル ソロー ET		3,126	1,566	65	0.05	52	0.01	2.80	87	14	11	14	8	6	モーグル トマン	104
9	250H1109	スタントンス カマロ		3,105	654	84	0.57	51	0.25	2.89	86	10	7	10	5	6	エビック × フレデー	107
10	200H10362	スタントンス キャピタルゲイン		3,093	2,632	81	-0.11	68	-0.14	2.68	86	12	13	7	9	-3	マックエン × オブザーバー	99

入手難易度

A:配布希望本数に応じて供給可能なもの。

B:割当配布(時期により入荷の激しいもの)

C:制限配布(非常に少量しか入荷できないもの)

D:制限配布(非常に少量しか入荷できないもの)

E:本牛の体調不良等の理由で精液供給を停止しているもの

【海外種雄牛の購買希望精液、または供給難易度がC～Dの種雄牛精液を希望される方は、毎月20日までに当組合まで注文願います】

【管理形質の見方について】

分娩難易度(%)については、当該種雄牛を未經産に交配した場合予想される難易度を示します。

難易度は100を基準として、100以上は安産の傾向にあり、100以下については、難産の傾向を示す。

分娩難易度の評価値については、娘牛の体高、尻幅を大型化させる傾向の強い種雄牛を交配すると難産を引き起こす点については若干の

相関関係が確認されています。

特に未系産や尻幅のない小型の娘牛やETとしての利用などの交配は、子出しの軽い安産タイプの子種雄牛を選択するよう心掛けてください。

潜在的遺伝能力の高い未經産、初産牛からの積極的な後継牛確保が連続性を持つことで、生乳生産性向上を促す非常に重要な要素となりま

～ 乳用牛改良情報 (ホル♀) ～

兵庫県畜産協 生産指導部 購買課

©国内における精液供給可能な検定済種雄牛

総合指数順 (N T P)

《2018-2》

略号	種雄牛名号	長命運効果 (円)	形式	効果 (円)	検定 総合	指数	生産能力のEBV (推定育種値)						体型のEBV				体細胞スコア	血統情報	備考
							M (kg)	F (kg)	F (%)	SNF (kg)	SNF (%)	PRO (kg)	PRO (%)	体形と骨格	肢蹄	乳用強健性			
3	JP5H55552	127,701	150,210	2,653	1,526	60	0.03	145	0.02	48	0.01	-0.07	0.62	0.60	0.85	0.69	1.71	交 牛 × 母系祖父	7
4	JP3H55839	108,328	154,559	2,557	1,688	33	-0.29	164	0.19	54	0.02	0.41	0.23	0.31	1.06	0.91	1.45	ナイガラ × マスコル	6
6	JP3H55953	78,474	119,574	2,540	1,079	53	0.13	118	0.23	46	0.13	0.50	0.10	0.46	1.44	0.94	1.86	ナイガラ × ヨットル	8
9	JP3H56430	85,878	109,966	2,315	1,040	49	0.13	97	0.09	39	0.04	0.31	1.19	0.34	0.96	0.92	1.58	ブツカ × スパ-	7
11	JP3H56115	51,357	87,633	2,264	706	36	0.09	97	0.39	47	0.25	0.22	0.66	0.36	0.69	0.63	2.60	ド-ハ/ルマ × フラネット	6
14	JP3H56376	64,233	109,952	2,181	1,172	35	-0.10	108	0.01	39	0.01	1.52	0.38	1.40	1.71	1.67	1.70	ブツカ × ヨットル	7
19	JP5H55973	77,971	97,549	2,103	934	35	0.01	99	0.16	39	0.09	0.46	0.69	0.17	0.85	0.93	2.28	ビ-コ × ジ-ヤス子イ	6
21	JP5H55723	42,165	161,323	2,098	1,708	60	-0.05	140	-0.05	51	-0.03	-0.25	-0.75	-0.23	0.21	-0.32	2.89	ブフラネット × トイスト-リ-	6
24	JP5H55879	41,994	121,693	2,022	1,237	60	0.12	94	-0.08	36	-0.04	1.99	0.59	1.32	0.39	1.07	2.49	ホルト × ジ-ヤス子イ	7
28	JP5H55782	77,687	63,074	1,980	537	30	0.12	58	0.16	28	0.11	1.62	1.27	1.00	1.23	1.57	1.96	ス-タ-ン × モ-ティ-	6

これらのストローは0.25ccです。専用の注入器が必要となります。

～ 乳用牛改良情報 (ホル♀) ～

兵庫県農協 生産指導部 購買課

米国ホルスタイン協会
《2017-4》

◎兵庫県において精液供給可能な(H29年4月現在)輸入検定済種雄牛(アメリカ)

T P I

路号	種雄牛名号	TPI	乳量 (kg)	PRO		信頼度	体細胞	生産 寿命	体型のEBV			血統情報 父牛 × 母系祖父	分娩 難易 度	備考		
				F (%)	PRO (kg)				乳器	四肢	信頼度					
507H12165	ベコンヒル モントロス ET	2,771	2,689	85	80	0.00	96	3.03	4.9	2.36	1.78	2.02	92	モーグル × ホルトン	7.1	
507H12266	ウットクレスト モーグル ヨター ET	2,673	1,373	87	52	0.04	94	2.96	6.3	1.97	1.62	1.81	88	モーグル × プラネット	6.0	
507H11351	シーガル ベイ スーパーサイアー ET	2,644	2,090	99	64	0.00	99	2.86	6.3	1.18	0.58	0.22	99	ロバスト × プラネット	7.3	
507H12105	S-S-I モーグル リフレクター	2,590	1,428	37	60	0.12	97	2.8	6.4	1.99	1.34	1.75	93	モーグル スーパー	8.0	
507H12198	モーニングビュー MCC キングボーイ I	2,555	1,199	44	41	0.00	92	2.77	4.3	3.16	2.69	2.36	88	マカチン スーパー	8.1	
507H11708	デスー ルーキー 11057 ET	2,574	1,093	80	43	0.08	95	2.76	5.7	1.79	1.33	1.12	92	ブツケム フロコ	5.7	
507H11621	S-S-I スノーマン メイフラワー ET	2,609	2,393	52	74	0.02	98	2.79	5.5	1.07	0.64	1.38	93	スノーマン ヴィンタス	7.1	
507H11383	S-S-I ブツケム モーガン ET	2,566	1,360	54	46	0.06	99	2.85	7.3	1.65	1.25	0.99	97	ブツケム × シトル	7.3	
507H 11585	サンデイハレー スターリング ET	2,506	1,801	50	56	0.00	99	3.16	6.1	2.12	1.20	1.33	98	ロバスト × プラネット	6.7	
507H11525	ミスター OCD ロバスト トナロ ET	2,495	1,036	66	43	0.10	99	2.88	5.6	1.1	1.10	0.69	97	ロバスト × プラネット	5.9	
507H11314	マウントファイールド SSI DCY モーグル	2,494	1,147	73	36	0.02	99	2.98	4.3	2.3	2.48	2.42	99	ドロウ × マーユ	6.0	
507H12014	デスー MG タビッチ 11288 ET	2,491	740	71	43	0.16	96	2.81	4.6	2.14	2.29	1.96	94	モーグル フロコ	7.0	
507H11419	シーガル ベイ ヘットライナー ET	2,472	1,731	70	60	0.06	99	3.19	2.1	2.34	1.58	1.97	99	ロバスト × プラネット	7.7	
507H12139	シーマーズ モーグル ペティー ET	2,457	1,198	48	41	0.04	96	2.96	4.5	2.74	2.86	1.72	91	モーグル エクスプロード	6.4	
507H11169	ケルカム スーパー ペトロ ET	2,397	498	35	8	-0.06	99	2.63	7.2	1.12	1.42	1.18	99	スーパー × ハクスター	6.8	

〔管理形質の見方について〕

分娩難易度(%)については、当該種雄牛を未産産に交配した場合予想される難易度を示します。
 難易度は100を基準として、100以上は安産の傾向にあり、100以下については、難産の傾向を示す。
 分娩難易度の評価値については、娘牛の体高、尻幅を大型化させる傾向の強い種雄牛を交配すると難産を引き起こす点については若干の
 相関関係が確認されています。
 特に未系産や尻幅のない小型の娘牛やETとしての利用などの交配は、子出しの軽い安産タイプの種雄牛を選択するよう心掛けてください。
 遺伝的遺伝能力の高い米経産、初産牛からの積極的な後継牛種係が連続性を持つことで、生乳生産性向上をする非常に重要な要素となります。

これらのストローは0.25ccです。専用の注入器が必要となります。

～ 乳用牛改良情報 (ホル♀) ～

兵庫県酪農協 生産指導部 購買課

©兵庫県において精液供給可能な(H29年1月現在)検定済種雄牛(カナダ)

Canadian Dairy Network
《2017-4》

L P I 順

略号	種雄牛名号	GLPI	乳量 (kg)	乳脂肪		乳蛋白		体細胞	信頼度	体型のEBV			血統情報		分娩 能力	備考	
				F (kg)	F (%)	PRO (kg)	PRO (%)			体型	乳器	肢蹄	乳用 強健 性	尻			父牛
777H6480	バルビツソン トアマン ET	3,224	328	60	0.44	48	0.32	2.50	99%	16	13	11	16	3	アックム × ショル	99	
507H1211	ミスター OGD エビックトロンハート ET	3,211	3,099	64	-0.42	70	-0.25	2.93	89%	12	13	6	1	8	エビック × プラネット	105	
550H1009	メープル ウード ブルーマスター ET	3,186	1,235	133	0.77	54	0.12	2.67	93%	8	6	5	8	9	カレット × ショル	102	
777H1036	スタントンス キヤピタルゲイン	3,093	2,632	81	-0.11	68	-0.14	2.68	86%	12	13	7	9	-3	マカチエン オブザパー	99	
777H6551	ビュージーール フレイム ET	3,021	-515	96	1.16	28	0.39	2.99	87%	9	7	10	5	3	ヌロウ/ × フレディー	100	
777H3829	JK エター-I コントロール	3,016	921	15	-0.16	44	0.11	2.67	95%	15	9	14	11	12	スノーマン × ホルトン	98	
559H1066	ジェナベーションズ ビッグ カフナ	3,011	2,106	71	-0.05	73	0.03	2.84	87%	8	10	2	7	3	エビック ホルトン	105	
777H3864	シレット ミスター ジョンソン	3,009	2,288	45	-0.35	66	-0.07	2.76	91%	13	11	13	8	4	スノーマン ゴールドフィン	104	
550H1002	ジェナベーションズ エビック	2,905	1,480	41	-0.11	51	0.02	2.84	99%	10	9	7	5	7	スパー ハクスター	104	

入手難易度

※供給状況については日々変動しますので注文前に確認をお願いします。

〔管理形質の見方について〕

分娩難易度(%)については、当該種雄牛を未経産に交配した場合予想される難易度を示します。
難易度は100を基準として、100以上は安産の傾向にあり、100以下については、難産の傾向を示す。
分娩難易度の評価値については、娘牛の体高、尻幅を大型化させる傾向の強い種雄牛を交配すると難産を引き起こす点については若干の相関関係が確認されています。

特に未系産や尻幅のない小型の娘牛やETとしての利用などの交配は、子出しの軽い安産タイプの種雄牛を選抜するように心掛けてください。
潜在的遺伝能力の高い未経産、初産牛からの積極的な後継牛確保が連続性を持つことで、生乳生産性向上をする非常に重要な要素となります。

輸入粗飼料の情勢

全酪連大阪支所管内
酪農生産研究会

北米コンテナ船情勢

4月1日付のGRI（海上運賃一斉値上げ）がいくつかの船社から案内されています。これらの船社が実際にGRIを実行するのか、また、その他の船社もこれに追随するのか、引き続き動向を注視していく必要があります。

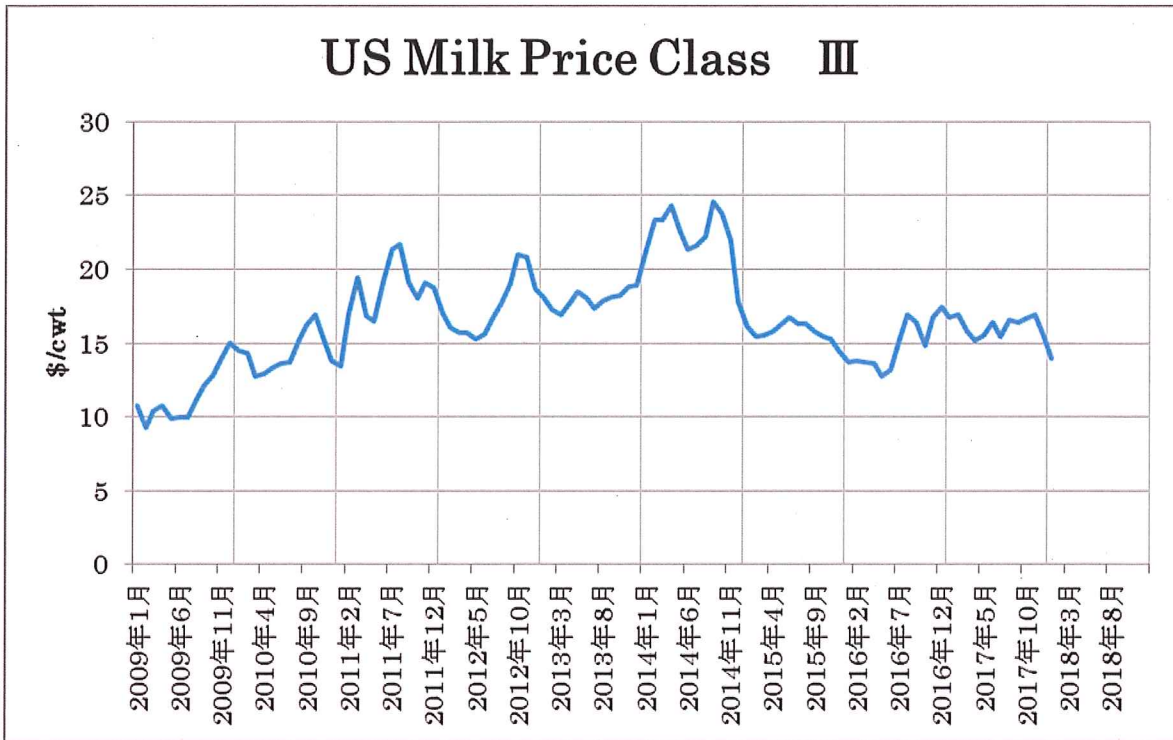
コンテナ船情勢の範疇ではありませんが、米国国内のトラック情勢は日に日に厳しさを増しています。背景として、米国経済の復調に伴い流通する貨物が増加し、これまで通りトラックが手配できないこと、また、以前から施行されていた運転手の労働環境に関する法規制をより強化したものが、昨年末より施行させたことが挙げられます。この規制強化は、ELD（ELECTRONIC LOG DATA）と呼ばれる業務履歴を記録する機械を導入し、運転・実働時間の管理を徹底することを目的としています。この影響により1日当たりの実働時間に制限が課されることから、特に遠距離の輸送において遅延が発生しやすくなっています。また、搬入出時の港での待機時間も実働時間に当たることから、実際に輸送可能な時間が減少し、輸送能力が大幅に落ちています。このため、港への搬入が間に合わず、予定していた本船に船積みすることができずに遅延する事例が多くなっています。

このような状況から、米国内での遅延だけではなく、国内運賃の値上げ圧力も今までにないほど高まっており、輸入粗飼料の価格へのコストの転嫁が避けられない状況になりつつあります。

米国乳価の動向

2014年にピークを迎えた米国内乳価（クラスⅢチーズ向け）はその後下落し、現在まで\$15/CWT（=\$15/100ポンド）前後で推移しています（下図参照）。また、米国農務省による最新の報告によると、乳製品の在庫量が増加していることから、2017年12月の全米平均乳価は前年同月を下回る結果になったようです。

飼料コストに大幅な上昇はない見られないため、収益が大きく減じる状況ではないと考えられますが、乳価と高い相関関係のあるアルファルファの需要については、多くの米国内酪農家は、今のところ手前の使用分のみを買い付ける動きを見せています。



ビートパルプ

<米国産>

今年度産については既報の通り、生産量が下方修正されたうえ、世界的に堅調な引き合いが続いていることから、米国産はほぼ成約済となっており、追加の引き合いには応えられない状況となっています。

新穀は、アイダホ州やミシガン州など早い地域ではあと1か月ほどで作付けが始まります。日本向け主力のミネソタ州及びノースダコタ州では4月中旬ごろから作付けが始まる見込みです。今のところ、作付面積が大きく増減する要素は見当たりません。

<中国の動向>

一昨年9月の米国、昨年9月のウクライナに続き、さらなる他産地の輸入を解禁する動きが出ています。中国の潜在的な需要は定かではないものの、各産地への引き合いが強まることで、ここ数年の米国産アルファルファや豪州産オーツヘイの動きと同様に、ビートパルプの市場においても、需給バランスや市況へ大きな影響を及ぼす可能性があります。

アルファルファ

ワシントン州

17年産の産地在庫については、上級品はほぼ完売しており一部の低級品には若干余裕があるといった状況です。昨年の冬は降雪が多く、肥育牛などの放牧が十分にでき

ず、低級品を中心に購入が盛んとなり在庫は一掃されました。しかしながら、今年は降雪が少ないため、昨年のような放牧向けの代替需要は強くないと考えられます。このため低級品については、新穀まで一定量の在庫は残っていくものと推測されます。

18年産の作付面積は昨年に比べ5-10%ほど減少すると見られています。特にコロンビアベースンでは、17年産スタート時から産地相場が高値で推移しているチモシーへ転作する圃場が増えそうです。

カリフォルニア州

南部カリフォルニア州では、2018年産の1番刈りの収穫作業が2月中旬から始まっています。中東向けを中心とした輸出向けの需要は堅調に推移しており、産地価格は昨年の同時期に比べ早くも大きく上昇しているとの情報が入っています。作付面積が漸減している状況で、さらなる需要が加わることで産地相場への影響が懸念されます。輸出向けとしては、農業用水の使用を制限しているサウジアラビアからの需要の伸長は顕著となっています。来年には完全に自給飼料への農業用水の使用が打ち切られると言われており、サウジアラビアからの輸入飼料への需要は今後さらに強まってくると思われます。

米国産チモシー

主要な産地では、低級品については一部未成約のものが残っているようですが、上級品についてはほぼ成約済となっています。新穀については、産地相場の高騰を背景に作付面積は前年比10%程度増加すると見込まれています。

日本および韓国からの需要は、2017年内は堅調に推移していましたが、これまでの過剰輸入の影響からか、1月の輸入量は大きく減少しました。日本の1月の輸入量は18,201トンで前月比80%、前年同期比62%となっています。

カナダ産チモシー

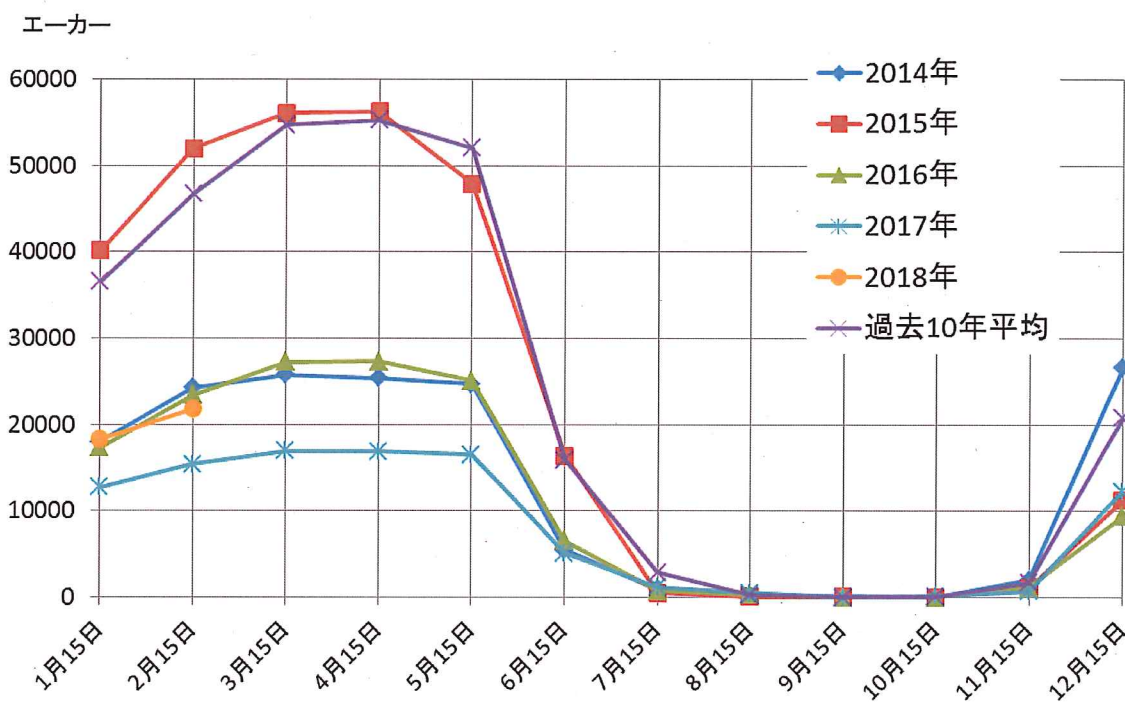
既報の通り、17年産は収穫期の天候に恵まれたことから、南部レスブリッジ地区および中部クレモナ地区の双方において、発生量の半数以上が上級品となりました。作柄が良好であったことに加え、米国産チモシーと比較して相対的に価格競争力があることから、日本および韓国からの需要は引き続き堅調であり、産地在庫はほぼ成約済の状況となっています。

スーダングラス

日本からのスーダン需要は引き続き堅調に推移しています。17年産の上級品の産地在庫は非常に限られています。中～低級品については、まだ若干の在庫はあるよう

ですが、これらも新穀までにはほぼ全てが出荷される見通しのようです。このため、現時点では18年産においても17年産と同様に繰越在庫が非常に少ない中でのスタートとなりそうです。

18年産の作付面積は春先にスーダンと競合する小麦の相場が引き続き低迷しており、加えてスーダンの産地相場が生産農家にとって魅力的であることから、昨年と同程度の40,000～45,000エーカーになると予想されています。現時点で、小麦の作付面積は昨年よりも40%増えており16年産並みとなっていますが、全体の傾向を見るには3月中旬に発表されるスーダンの作付面積を確認する必要があります。一部の早い圃場では早播きスーダンの作付けが開始されています。



インペリアルバレー小麦作付面積 (2018年2月中旬時点)

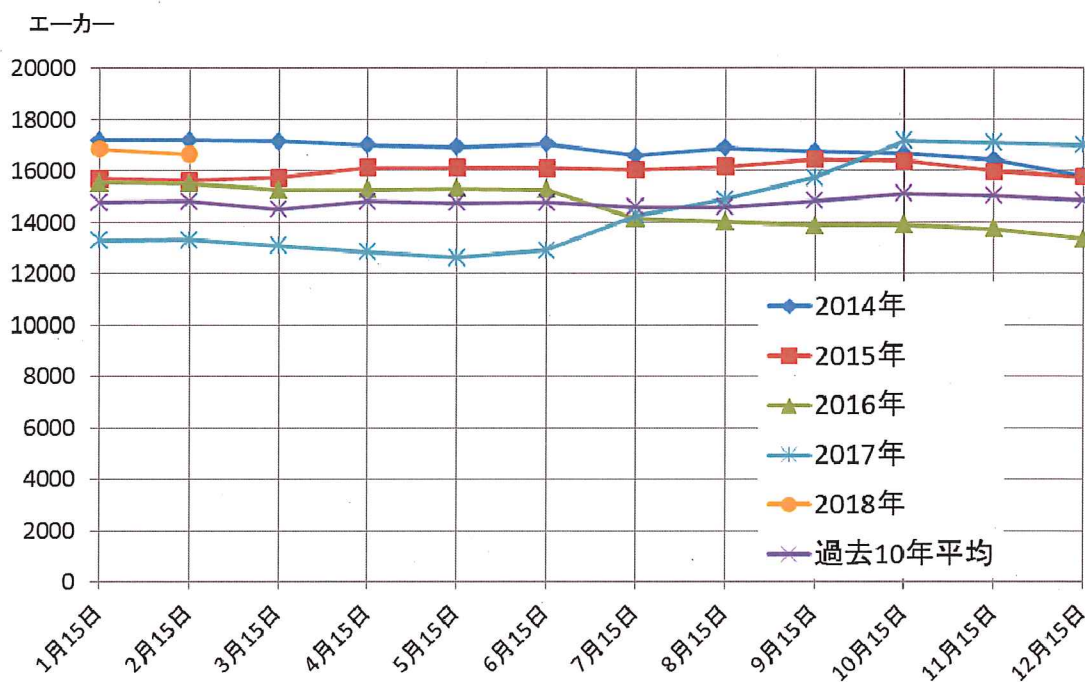
クレイングラス (クレインは全酪連の登録商標です)

日本および韓国からの需要は引き続き堅調に推移しています。17年産の産地在庫のほとんどは既に成約済みとなっています。品質がやや劣るものについても韓国向けを中心に出荷は順調な状況が続いており、余剰在庫はほぼ残っていない状況です。

2月中旬時点のクレイングラスの作付面積は前年同月比25%増となっており、18年産の作付面積は16年産並みに回復することが期待されます。早い圃場では、既

に圃場への水入れが開始されており、18年産の収穫開始に向けた準備が進められています。今後の気候、天候次第ではありますが、例年よりも早めに新穀の出荷が始まる可能性があります。

作付面積が増加することで産地相場の軟化が期待される一方で、現状の強い引き合いの中、17年産在庫も少なくなってきたことから新穀の収穫とともに、一斉に引き合いが殺到することで産地相場が高騰することも懸念されています。18年産のスタートは慎重に産地相場や市況を見極めていくことが極めて重要になりそうです。



インペリアルバレー クレイングラス作付面積（2018年2月中旬時点）

ストロー類（フェスキュー・ライグラス）

日本および韓国からのストロー需要は引き続き堅調に推移しています。背景には、17年産の単収が例年よりも少なく、生産量及び在庫が少ないこと、及び豪州産ストロー類が降雨被害を受けて生産量が不十分なことが挙げられます。堅調な需要を背景に産地価格も高止まりで推移しています。

年明け以降、韓国の自給粗飼料が昨年に比べ良好である点や新穀以降の相場軟化を警戒した生産農家は、各サプライヤーとの商談に応じ始めています。このため、多くの産地在庫は成約が進んでおり、今後の大幅な追加買付は難しい状況になっています。

2月中旬に米国農務省から発表された2018年産の種子採取向けの禾本科牧草の作付面積予測によると、主産地のウィラメットバレー全体で作付面積は4%程度増加する見込みです。アニュアルライグラスやトールフェスクの作付面積も増加することが予測されていますが、種子価格が低迷しているペレニアルライグラスについては作付面積がやや減少する見通しとなっています。

豪州産オーツハイ

2017年産の豪州産オーツハイ、ストロー類の生産は終了しています。

品質全般の傾向としては西豪州では収穫期を通して断続的に降雨があり、上級品の発生は北部を中心とした一部に限られ、大半は何らかの降雨被害を受けた中～低級品の発生が中心となっており、上級品の供給力は例年よりも少ない状況です。

南豪州では収穫期の天候に恵まれ、発生のお大半が上級品となっています。東豪州では産地のエリアによっては作況が大きく異なりますが、産地全体で見ると、上級品から低級品まで満遍なく発生しています。

日本向け及び韓国向けの出荷は概ね安定的に推移しているようです。中国向けは旧正月明けから商談が活発化しているようで、今後の出荷数量は増えていくと考えられます。

以上

第36回兵庫県ブラック アンド ホワイト ショウ

出品No.	名号	登録No.		産地	出品者住所
	生年月日	父No.	父略号		出品者氏名
	S	母No.			
	D				

未經産グランドチャンピオン

501	グッドリバー アンソニー フラワー チツプ	15146-9678-9		自家産	神戸市
	平成28年6月8日	15146-9678-9			吉川 稔英
	S ミスター チャシティー ゴールド チツプ ET	140145553USA	7H10920		
	D フアビオラ アンソニー アーサー	13707-0953-1			

経産グランドチャンピオン

802	AVF サンダー GC アイボリー	13789-5106-2		自家産	南あわじ市
	平成26年9月11日	13789-5106-2			堤 茂樹
	S ミスター チャシティー ゴールド チツプ ET	140145553USA	7H10920		
	D AVF サンダー アイボリー	13517-5034-7			

母系牛群グランドチャンピオン

1102	吉川 稔英
------	-------

母娘牛群グランドチャンピオン

1201	兵庫県立播磨農業高校
------	------------

自家生産グランドチャンピオン

1301	兵庫県立播磨農業高校
------	------------

未經産リザーブグランドチャンピオン

115	アリスト エイダ エイプリル	15429-0247-0		自家産	南あわじ市
	平成29年4月3日	15429-0247-0			山田 光雄
	S スタントنز キャピタル ゲイン ET	11696699CAN	200H10362		
	D アリスト エイダ マーチ	14053-0090-0			

経産リザーブグランドチャンピオン

901	ハリマ クイーン ノアル エリザベス	13366-4315-2		自家産	加西市
	平成25年12月2日	13366-4315-2			兵庫県立播磨農業高等学校 鬼丸 琴音
	S ジレット ティーウエーブ スパークリング ET	53999	JP3H53999		
	D ハリマ クイーン エリザベス ET	12464-3510-6			